2022～2023 会報 ＲＩ第2720地区

Rotary

The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算３１３９回
2022年10月28日
第１２回例会

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度 ＲＩ会長
ジェニファーE.ジョーンズ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ

フェイスブックページ

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2022～2023年度 人吉ロータリークラブテーマ
ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く

本日の例会

国歌斉唱・Ｒソング斉唱・来訪者紹介

会長の時間

幹事報告

出席率報告・会務報告

地域発展功労者表彰式

人吉ＲＣチャレンジカップ陸上競技大会報告

寄付カード

点　鐘　　石蔵尚之 副会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 冨永啓太 委員

国 歌　「君が代」
ＲＳ　「我等の生業」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　小笠原賢治 委員長

来訪者紹介　　石蔵尚之　副会長

人吉市ボランティア連絡協議会
会長　　木村恵子 様
副会長　宮原芳子 様
副会長　本村令斗 様
事務局　人吉市社会福祉協議会
主事　　緒方 茜　様

会長の時間

副会長　石蔵尚之

本日は青木会長がご不在とのことで久しぶりにこの場に参りました。まず最初に、青木会長からのメッセージを読み上げさせて頂きます。

本日は所用により例会を欠席することとなり申し訳ございません。ただ、手慣れたパスト会長の石蔵副会長が会長代理を務めていただけるとのこと、いつもよりも内容の濃い、スムーズな例会になるのではと心強く思っております。石蔵副会長、どうぞよろしくお願いいたします。

本日の例会では、当クラブの今年の地域発展功労者として、人吉市ボランティア連絡協議会様を表彰させていただくこととなりました。後ほど、地域発展委員会の井手副委員長より活動のご紹介等があるかと思いますが、私は本日欠席させていただくこともあり、先週、当協議会の木村会長様には直接お会いをして祝意をお伝えしたところでした。

その際に木村会長様から傘下の各ボランティア団体の活動として、豪雨災害の被災者の方々への物品の配布に加え、最近では、音楽会など楽しい時間を過ごしてもらうようなイベントを開催して、モノだけでなくココロのゆとりを皆さんに持っていただくような活動にも注力されているとお聞きをしました。

私たちロータリークラブも、そうした素晴らしい考え方や取り組みに倣って、今後の社会奉仕活動等にもあたっていきたいと、心を新たにした次第です。

改めて、本日は、人吉市ボランティア連絡協議会様の地域発展功労者表彰受賞、心よりお祝い申し上げます。

改めまして、本日の地域発展功労者表彰を贈らせていただくにあたり、長年の人吉市ボランティア連絡協議会の皆様の奉仕活動に対しまして心より敬意を表したいと存じます。

平成元年発足当時の新聞を読み返しましたところ、それまで個々のお立場で活動されていた組織、団体が「縦と横の連携を進めながら福祉の向上を願う」として、地域全体の社会奉仕活動へと前進されたことが取り上げられていました。

昭和から平成へ、この時代はバブル経済真っ只中であり、ふるさと創生事業で自治体に１億円が交付されたほか、高速道八代人吉間の開通など景気に沸く一方、少子高齢化や地方の人口流出問題など、私たちが抱える現在の社会問題の兆しが、少しずつ見え始めていた頃でもありました。そうした時代を先取りして、

地域の福祉向上に努めてこられた皆様のご努力は大変意義深く、令和２年の水害におきましても地域住民の心に寄り添ってこられました。これからも皆様のご活躍を祈念申し上げます。

幹事報告

幹事　加登住　亮

≪連絡事項≫
・堀川ガバナーより、10/23世界ポリオデー啓発・募金活動御礼（回覧）
・第２回地区新会員オリエンテーション開催案内
　開催日；11/25（金）18：30～20：00　（ZOOMにて）
　参加の方はクラブ事務局へ　（回覧）
・人吉市共同募金委員会より「赤い羽根共同募金運動」協力のお願い（回覧）
　本日、各テーブルへ募金箱を回します。
・（公社）犯罪被害者支援センターより「犯罪被害者週間事業シンポジウム」開催案内（回覧）
　11/25（金）13：30～15：50　ホテル熊本テルサ
〇今後の例会予定
11/4　休会　　※定例理事会は12時より開催
11/11　例会12：30～　あゆの里
11/18　例会12：30～　あゆの里

出席率報告

委員長　平山　修

現　会　員　数	48名	出席免除会員数	2名
出席義務会員数	46名	本日の出席率	
欠　席　者　数	16名	66.0%	
出　席　者　数	30名		
免除会員出席数	1名	ZOOM(3)　会場(28)	

【地域発展委員会】

2022-2023年度地域発展功労者表彰式

□被表彰団体紹介

地域発展副委員長　井手富浩

人吉ロータリークラブの66年に及ぶ、永い歴史の中で、伝統的な多くの事業活動の一つとなっております、本日の地域発展功労者表彰は、2004-2005年度宮山会長年度に開始され本年で18回目となります。
本日は、地域発展委員会　春木委員長が出張の為、副委員長の井手より、被表彰団体を紹介させていただきます。
本年の被表彰団体は「人吉市ボランティア連絡協議会」（通称 ボラ連）様です。
御来訪頂いておりますのは、会長の木村恵子様、副会長の宮原芳子様、同じく副会長の本村令斗様、また事務局として、人吉市社協主事の緒方茜さんです。皆様ご存じの様に人吉ローターアクトクラブOGの茜ちゃんです。今日は事務局としてサポートに来てくれています。４名の皆様、本日の御来訪誠にありがとうございます。
「人吉市ボランティア連絡協議会」様は、人吉市内で活動しているボランティア団体、個人の任意団体であり、地域福祉の向上に寄与することを目的として、平成元年に市内23のボランティアグループで発足した団体で、地域行事や社協の行事への協力などを行っていらっしゃいます。
令和4年10月7日現在、18団体、個人3名、計212名の皆様で構成され、演芸ボランティア団体・個人、音声訳ボランティア団体、手話サークル団体、老人給食ボランティア団体、精神福祉ボランティア団体、読み聞かせなど様々な分野で活動されております。
それではこれより、木村会長様よりその活動報告を行って頂きますので、会員の皆様方御傾聴を御願い致します。

□活動報告

人吉市ボランティア連絡協議会
会長　木村恵子様

人吉市ボランティア連絡協議会（通称ボラ連）は、人吉市内で活動しているボランティア団体、個人で構成された任意の団体です。地域福祉の向上に寄与することを目的として、平成元年に市内の23のボランティアグループで発足しました。現在は18団体個人3名の計212名で構成されており演芸ボランティア団体、個人、音声訳ボランティア団体、手話サークル団体、老人給食ボランティア団体、精神福祉ボランティア団体、読み聞かせなど日々様々な分野で活動しています。
主な活動は、社協主催のサロン活動や施設訪問などです。春風マラソンおもてなしボランティアなどの地域行事や街頭募金活動などを行っています。

また、会員同士の交流会や研修なども行い、年間を通して研鑽し合い、楽しみながら活動しています。
毎年、講師を招いて講演を聞き、一緒に昼食をとりながら和気あいあいと交流します。午後はいくつかの団体から日頃の活動を紹介してもらい、お互いに研鑽を深めます。毎年、県内各地持ち回りで火の国ボランティアフエステバルが開催されます。
令和5年は人吉・球磨が当番で開催地になります。

令和2年7月豪雨災害の直後は災害復興ボランティアセンターのお手伝いと被害を受けた会員全戸を回り被害状況を把握し、災害ボランティアセンターにつなぐ活動をしました。
令和2年12月からは地域支え合いセンターの設置と共に仮設住宅でのオープンカフェでの被災者の方々のお話を聞く傾聴ボランティアの依頼を受け令和3年7月まで活動しました。全仮設住宅のオープンカフェに参

加しましたが、傾聴ボランティアを行う中でこの活動には共通認識を持つことが大切なことがわかり7月16日と7月30日NPO法人傾聴ネットワークキーステーションから講師を招き、傾聴ボランティア研修を受けました。老神神社社務所での傾聴ボランティア研修会では「聴く」とは、「自分の思い込みや価値観などをすべて無くし、心をまっさらにして聴くこと。心を空にして聴くことで相手の話に共感し肯定的に聴くことが傾聴ボランティア」と聞き、その言葉が心にストンと落ちました。

令和3年8月からは当時支え合いセンター長だった速永同志子さんから「仮設住宅のみなさんの交流が少ないので、ボランティア連絡協議会でみんなの家で顔を合わせ交流できる活動をしてもらえないか」と提案してもらいました。これをうけて「笑うばい、楽しむばい、いこいの広場」の活動を始めました。ボランティア連絡協議会はいろいろな趣味・特技を生かして日常的にサロン活動をしてきましたので各団体の持ち回りで活動する計画でスタートしました。

令和3年8月1日、西間第一仮設住宅での第1回目の担当　シルバー人材センターの所属のスコップ三味線隊。この集合写真でもわかるように、充実した楽しいいこいの広場となり参加者の笑顔がいっぱいでした。内容はバルーンアートがメインでしたが、かき氷・ヨーヨー釣り・水てっぽー・スイカ割りなどを提供して頂きまるで夏祭りそのものでした。「楽しかったー｜こぎゃん楽しかったのは久しぶりばい。」と満面の笑顔にこちらが元気をもらいました。

9月はコロナ蔓延防止対策で中止。第2回目からはテノール歌手馬場貞至・ピアノ演奏家桂子氏、本田節さんに協賛頂き、第一部　ボランティア連絡協議会　第二部　馬場貞至・桂子氏コンサート　第三部　ひまわり亭災害対策ネットワークひまわり号キッチンカー「心を結ぶ、人を結ぶ、ランチ交流会」という構成に活動が広がりました。

令和3年度は、全仮設住宅に、馬場貞至・桂子ご夫妻から馬場氏と知り合いの田所氏からの佃煮昆布、ひまわり亭災害対策ネットワークからの日常品一抱えの支援物資を用意して頂きました。いこいの広場に来られた方には直接お渡しし、来られなかった入居者には一軒、一軒回り配らせて頂きました。コロナ蔓延防止対策で３か所の仮設住宅でのいこいの広場が中止になりましたので令和4年4月5日に本田節さん、馬場貞至さんとボラ連で西間第二・下原田第一、第二・川上球場全戸に配らせて頂きました。おられなかった所は数日かけてお届けしました。とても喜ばれました。

令和4年度は、7月、8月はコロナ蔓延防止対策で中止になりました。この先予定通りに実施できれば笑うばい、楽しむばい、いこいの広場を７回開催することになります。

令和4年度は9月からは写真洗浄ボランティアあらいぐま人吉さんの参加。法人会女性部リリーコールのみなさん・ソプラノ歌手平野貞子さんも9月、10月参加して頂き、「球磨川」などを合唱して下さり素敵な交流となりました。

そして最後の活動となる12月11日の村山公園仮設住宅いこいの広場には「ひとみ舞踊研究所さがらおとめの会」のみなさんがゲスト出演して下さいます。

このように、ボランティア連絡協議会が主催ではありましたがいろいろな団体のパワーが集まり、ボランティア参加者も含めて参加者全員の笑顔が広がる活動となりました。笑うばい、楽しむばい、いこいの広場はこの後も11月13日西間第二仮設住宅、11月27日石野公園仮設住宅、12月11日村山公園仮設住宅で行う予定です。また、11月3日の支え合いセンターのスマイルひろばにも子供向けにバルーンアートコーナーと支援物資コーナーで参加します。

このいこいの広場の素敵なチラシはシルバー人材センターの横山さんが毎回作成して下さっています。そして、人吉新聞社、熊日新聞社、広報ひとよし様にも行事予定を載せて頂き、この活動を仮設住宅入居者以外の方々に広く知って頂くことになりました。記事を見て来て頂いた方もあり感謝しています。

私達の願いは早く日常の生活に戻り、いつも笑顔が広がる人吉になることです。令和2年7月の豪雨災害直後、それぞれに不安と闘いながら復興に向けて頑張っているとき、本田節さんが「みんな、根っこで繋がっているからね｜」と声をかけて下さり、この言葉に大きな元気と勇気を頂きました。ささやかな力ではありますがこれからもボラ連の仲間と、笑顔と心がつながる活動を無理せず、楽しみながら続けていきたいと思います。

最後まで聞いて頂きありがとうございました。

□表彰状. 記念品贈呈　　石蔵尚之副会長

会務報告

【社会奉仕委員会】

「第6回人吉ＲＣチャレンジカップ陸上競技大会」報告

委員長　水野虎彦

去る10月15日(日)に開催致しました第６回人吉ロータリークラブチャレンジカップ陸上競技大会報告を申し上げます。

今回は過去２回コロナ禍により中止となり、３年ぶりの開催の運びとなり、当初コロナで参加者数は少ないだろうと予想しておりましたが、嬉しい誤算で競技者数４９名、ボランティア人数７６名、我がクラブを含めた熊本第６グループのロータリアンとローターアクター合わせて４３名、何より堀川地区ガバナーにもご臨席頂き、総参加者数約１７０名、晴天に恵まれ大成功となりました。

ご協力頂いた会員の皆様、社会奉仕委員会の皆様、ボランティアを出して頂いた九電グループ様・熊本銀行様・人吉電気工事様・人吉地区法人会、人吉球磨郡の陸上競技協会、ストレングス、郡市内の高校生、いろんな皆様方に大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

社会奉仕委員会の皆様にも会議を重ねて頂き、また案内状の発送、名簿作成、名札作り、メダル手配、記録証作成、プログラム冊子作製、お礼状発送、実務のほとんどを事務局の緒方さんにお世話になりました。
そしてギリギリまで参加者キャンセルの対応に苦慮致しました。競技者のキャンセルはまだ良いのですが、ボランティアのキャンセルが出た場合のペア組合せが困ったところでした。

会員の皆様にも早朝７時半から会場設営、記録係や受付、競技者付き添い、音響、あらゆる場面でフルに忙しかったことと思います。本当に有難うございました。改めてお礼申し上げます。

ガバナーのご臨席も嬉しかったのですが、我がクラブOBの元NTTの村田武澄さん・九電グループの寶代誠志さんが駆けつけて頂いたことが何より嬉しいことでありました。

今回コロナ禍での開催であったので、健康チェック記録の配慮を致しました。今後もこれは必要になっていくのかなと思います。

当日配布したアンケートがこの数日で返信されて参りました。これらをざっと目を通しましたが、概ね「良かった、また参加したい。またボランティアしたい」との回答が多くありましたが、中には「いっときもじっとしていない子供には２名の付添いをつけてほしい。改善されなければ次回のボランティア参加を見送りたい。」また、「熱中症対策（テントを増やす・水分補給の配慮等）をしてほしい」等、今後の検討課題もあるようです。委員会で再検討して次年度へ繋げたいと思っているところです。

簡単ではございますが、チャレンジカップ陸上競技大会の報告とお礼の言葉に変えたいと存じます。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- **井手会員**　人吉市ボランティア連絡協議会の木村会長様、宮原副会長様、本村副会長様、事務局の市社副協緒方様、本日の御来訪ありがとうございます。地域発展功労者表彰 誠におめでとうございます。

- **石蔵会員**　人吉市ボランティア連絡協議会様、長年のご活躍に心より敬意を表します。これからも益々のご活躍を祈念申し上げます。
- **青木会長**　人吉市ボランティア連絡協議会の皆様、ご来訪ありがとうございます。本日は不在で申し訳ありません。貴団体のこれまでの活動に敬意を表しますとともに、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。
- **加登住幹事**　木村会長をはじめボランティア連絡協議会の皆様、ご来訪ありがとうございます。今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。
- **鳥井会員**　人吉市ボランティア連絡協議会様、この度の地域発展功労者賞の受章、誠におめでとうございます。木村会長を中心に益々のご活躍を期待いたします。
- **有馬会員**　木村恵子会長、宮原益子副会長、本村令斗副会長、本日は誠におめでとうございます。献身的なご活躍に心より感謝申し上げます。

点 鐘　　石蔵尚之 副会長